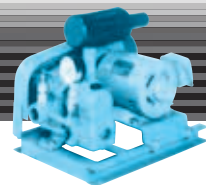


BSS-F型 (冷却ファン付き小型ルーツブロワ)

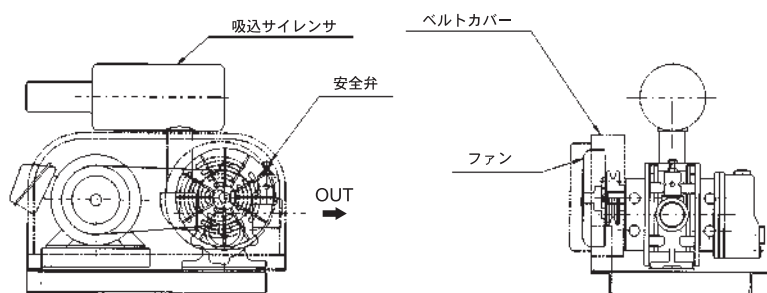


性能表

型 式	吐出口径	回転速度	標準吸込状態空気量 (m³/min) および所要動力 (kW)							
			30kPa (3060mmAq)		40kPa (4080mmAq)		50kPa (5100mmAq)		60kPa (6120mmAq)	
		min ⁻¹	m³/min	kW	m³/min	kW	m³/min	kW	m³/min	kW
BSS25F	25A	2300	0.30	0.44	0.27	0.51	0.24	0.58	0.21	0.66
		2600	0.37	0.49	0.34	0.57	0.31	0.66	0.28	0.76
		3000	0.46	0.57	0.43	0.66	0.40	0.76	0.37	0.87
BSS32F	32A	2300	0.49	0.63	0.45	0.73	0.41	0.84	0.37	0.96
		2600	0.59	0.71	0.55	0.82	0.51	0.94	0.47	1.07
		3000	0.72	0.82	0.68	0.95	0.64	1.09	0.60	1.24
BSS40F	40A	2300	0.71	0.87	0.66	1.01	0.61	1.15	0.56	1.29
		2600	0.84	0.99	0.79	1.14	0.74	1.30	0.69	1.46

※単相モータを希望される場合は、お問い合わせください。

外形図



特長

エアリフト用ブロワとしては、最高吐出圧力が60kPa必要となります。

BSS-F型ブロワはプリー軸のファンにより本体を効率よく冷却し、小型でも60kPaの連続運転が可能で、エアリフト用に最適なブロワです。

エアリフト「汚泥排水ポンプの代用」

(エアリフトにもアンレットルーツブロワが活躍!!)

エアリフトポンプの原理は、沈殿槽底部の汚泥層に開口した揚水管の中に配管された空気管の先端部から空気を吹き出すと、揚水管の中の液は気泡を含み、見掛けの比重が小さくなり、揚水管の内部の液は内外の液の比重差に相当する分だけ押し上げられます。浄化槽では汚泥の返送用や引き抜き用としてよく用いられています。

エアリフトポンプの便利な点は、可動部分がなく故障が少ないこと、空気量の調整により自由に揚水量が変えられることなどです。

